

令和8年7月14日

関係各位

大阪人間科学大学
学長 植田 剛司
(公印省略)

教員の募集について（依頼）

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび大阪人間科学大学保健医療学部では、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、関係者並びに関係諸機関等にご周知いただき、適任者の推薦及び応募についてご高配賜りますようお願い申し上げます。
敬具

記

1. 所属学部
保健医療学部 言語聴覚学科
2. 主な担当科目
(1) 高次脳機能障害学Ⅰ・Ⅱ (2) 高次脳機能障害学演習 (3) 発声発語障害学Ⅰ・Ⅱ
(4) 発声発語障害学演習 (5) 地域言語療法学
(6) 言語聴覚学基礎演習Ⅰ・Ⅱ(担当分) (7) 言語聴覚特別演習Ⅰ～Ⅳ(担当分)
(8) 言語聴覚学演習Ⅰ・Ⅱ (9) 言語聴覚学見学実習 (10) 言語聴覚学実習Ⅰ・Ⅱ など
3. 研究分野・研究領域
【大分類】医歯薬学
【小分類】言語聴覚学
4. 任用予定職位及び人員
教授又は准教授又は講師又は助教 1名
5. 勤務形態
常勤（任期制）
6. 任用予定日
2027年(令和9年)4月1日
7. 任用期間
着任日からの有期雇用契約（原則として期間は1年間、更新あり）とする。
但し、科目設置の状況や雇用期間中の業績等を審査の上、専任教員とすることがある。
8. 応募資格
(1) 本学の教育方針を理解し、教育及び研究に熱意のある方
(2) 修士の学位を有する方、またはそれと同等以上の研究・教育業績あるいは相当の実務経験を有する方
(3) 言語聴覚士免許を有し、臨床経験が5年以上ある方
(4) 臨床実習施設と連携しての学生指導ができる方
(5) 「ことばときこえの発達支援センター」での指導にあたる方
(6) 言語聴覚士専任教員養成講習会の修了（入職までに）もしくは言語聴覚士学校養成所指定規則第四条の六を満たす方、または2026年(令和8年)4月1日以前

から継続して言語聴覚士学校の専任教員である方

- (7) 臨床実習指導者講習会（指定規則改正による 16 時間講習）を受講していることが望ましい
- (8) PC 操作に習熟し、広報活動に熱心な方が望ましい
- (9) 大阪府内またはその周辺に居住が可能である方

9. 提出書類

- (1) 履歴書「別紙様式 1」 1 通
- (2) 教育研究業績書「別紙様式 2」 1 通
- (3) 本学での教育に対する考えや抱負（1,000 字程度）「別紙様式 3」 1 通
- (4) 本学が指定する科目「高次脳機能障害学」の講義計画（シラバス）
「別紙様式 4」 1 通
- (5) 最終学歴校の卒業（修了）を証明するもの 1 通
- (6) 学位記のコピー 1 通
- (7) 言語聴覚士免許証のコピー 1 通

10. 応募締切

2026 年(令和 8 年)8 月 24 日（月）必着

11. 選考方法

- (1) 第 1 次選考 書類選考（結果は書面にて本人あて通知します。）
- (2) 第 2 次選考 面接及び講義計画（シラバス）に基づいた模擬講義
- (3) 第 3 次選考 役員面接

＊ 面接に係る旅費、宿泊費等は自己負担となります。

12. 待遇等

学校法人薫英学園の関係規程によります。

13. 書類提出先

〒566-8501 大阪府摂津市正雀 1 丁目 4 番 1 号

大阪人間科学大学 教務課 あて

- ＊ 応募書類は簡易書留とし、封筒に「教員応募書類」と朱書してください。
- ＊ 別紙様式は、本学ホームページや JREC-IN のページからダウンロードできます。各項目のサイズは任意に設定してください。
- ＊ 選考の過程で、追加書類を求めることがあります。
- ＊ 応募書類は採用選考のみに使用し、それ以外の目的には一切使用しません。
- ＊ 提出書類は、原則として返却しません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

14. 問い合わせ先

大阪人間科学大学 教務課 E-mail: ohs-kyomu@kun.ohs.ac.jp

＊ お問い合わせは、電子メールのみとし、他の手段には応じられません。

15. その他

本公募は、JREC-IN（研究者人材データベース）にも掲載します。